

金沢北陵だより

金沢北陵高校ってどんな学校？



自分の夢や目標、興味・関心に
応じて**2・3年次の時間割を
自分でカスタマイズ**できる！

1年次の「産業社会と人間」の授業
で**自分の適性や進路をじっくり
考えることができるんだ！**



金沢北陵高校
公式マスコット
“ももちゃん”



金沢北陵高校
公式マスコット
“ほくりん”

資格・検定を横断的に取得可能！



3年 生活・福祉系列

横山 優衣さん

宇ノ気中学校出身
商業同好会

※「4冠」…全商協会主催の検定試験において、3種目以上の1級合格者は
取得した種目数に応じて「〇冠」という形で表彰される

金沢北陵高校で取得した資格・検定

- ・介護職員初任者研修過程(修了見込)
- ・福祉力検定 3級
- ・情報処理検定ビジネス情報部門 **1級**
- ・商業経済検定 **1級**
- ・ビジネス文書実務検定 **1級**
- ・珠算・電卓実務検定 **1級**(電卓)
- ・簿記実務検定 3級
- ・日本漢字能力検定 準2級



今は夢をもっていなくても、私がそうだったように
色々行動してみれば見つかることもあると思います。

Q.どうして北陵高校に進学しようと思ったの？

A.「自分自身の将来について深く学び、考えたい人におすすめの
高校だ」と聞き、自分に合っていると思ったからです。

Q.実際に入学してみてどう？

A.資格取得は大変ですが、自分の将来のためだと思うと頑張れるし、とてもやりがいがあります。また、生活・福祉系列での学
習を通して将来の夢をみつけることができたので、入学して良
かったと思っています。

Q.生活・福祉系列に進もうと思ったきっかけは？

A.両親や中学校の先生に勧められて興味を持ったからです。

Q.どうして生活・福祉系列なのに商業の資格を取ろうと思ったの？

A.夢が無かったので、少しでも将来の選択の幅を広げ、夢を見つ
けた時にその方面に進みやすいようにしたいと思ったからです。

Q.どうやって商業の資格・検定を取得したの！？

A.商業同好会に入り、顧問の先生(商業科)に教わったり、夜寝
る前や休日に練習問題を繰り返し解くようにしました。

北陵高校には5教科や実技教科の先生はもちろ
ん、福祉科・商業科・工業科の先生が勢揃い！
あなたの「やってみたい！」を全力でサポート！

少人数授業で「わかる・できる」！

北陵高校の先生たちは、例えるならば「伴走者」。

※伴走者…ランナーのそばについて走る人



▲古典A



▲日本史A



▲基礎数学探究



▲物理基礎



▲コミュニケーション英語Ⅱ



▲書道Ⅱ

北陵高校は総合学科だから、2・3年次には
様々な科目選択群が用意されている。
それが「少人数授業」に繋がるんだよ！
2・3年生になると、25名以下で授業を受
けるケースがほとんどなんだ！





僕にとって、ボクシングは「生きがい」です。

- Q.大会を振り返ってみて、どうでしたか？
 A.嬉しさよりも悔しさの方が大きいので、次は絶対に「日本一」になります！
- Q.ボクシング部に入部したきっかけは？
 A.もともと僕は小学生の頃から格闘技をしていました。中学3年生の時にボクシング部顧問の後川先生と出会い、先生のもとでもっと指導を受けたいと思い入部しました。
- Q.普段はどんな練習をしているの？
 A.平日はミット打ちやサンドバッグを中心に、基礎・基本を徹底的に練習しています。休日や大会が近い時は、試合を意識した対人練習などを行っています。
- Q.格闘技をやったことがなくてもボクシング部に入れるの？
 A.初心者でも基礎からしっかり練習するので大丈夫です！！
 現在、選手5人、マネージャー3人で日々頑張っています。
 初心者の人も大歓迎なので、興味のある人は是非見学に来てください。
- Q.工業系列に進もうと思ったきっかけは？
 A.僕は北陵高校に入学する前から、高校卒業後は就職することを考えていました。就職に有利となる様々な資格を取得できると思い、工業系列に進みました。
- Q.今後の目標は？
 A.今回の悔しさをバネにして、次の全国選抜大会で必ず「日本一」になります！



▲試合中の平井くん

ボクシング部は、日々、一生懸命練習に励んでいます。女子の選抜大会も開催されます。また、土日を中心にジュニアボクシングの活動も行っています。本校から、たくさんの選手が全国大会で活躍してくれることを期待しています。



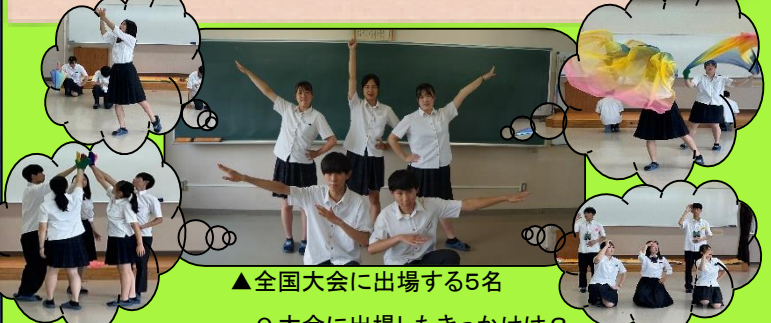
ボクシング部顧問
後川 徳人先生
 地歴・公民科

2年 工業系列
平井 胤充くん
 大徳中学校出身
 ボクシング部



▲本校ボクシング場にはリングとサンドバッグ！

祝 **「全国高校生手話パフォーマンス甲子園」に2年生5名(生活・福祉系列)が出場決定！**



▲全国大会に出場する5名

- Q.大会に出場したきっかけは？
 A.授業で先生から大会の話聞いて、挑戦してみたいと思ったからです。
- Q.予選動画ではどんなパフォーマンスをした？
 A.SEKAI NO OWARIの「RAIN」という曲を、傘や布などの小道具を用いながら手話で表現しました。
- Q.本大会ではどんなパフォーマンスをするの？
 A.…ヒミツです！笑
- Q.生活・福祉系列に進もうと思ったきっかけは？
 A.介護・看護の仕事の間近で見て、興味をもったからです。
- Q.生活・福祉系列の授業はどうですか？
 A.実習や高齢者体験ができて、楽しいです。



2年 生活・福祉系列
渡部 結月さん
 長田中学校出身
 ソフトテニス部

金沢北陵高校では自分の進路にあった授業を受けることができます！ぜひ、金沢北陵高校に来てください！(ソフトテニス部と女子バレーボール部、部員勧誘中です！)

「デジタル演習室」ついに完成！



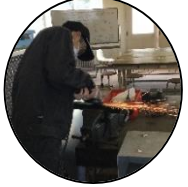
▲Chrome bookも配備

デジタル演習室が完成しました。壁面には6台の大型モニターが設置され、Google Workspace for Educationによる共同編集作業や成果発表会など、アイデア次第で様々な活動を行うことができます。…ワクワクしませんか！？

とある夏の日…

「バキッ！！ガッシャーン！！」

とある夏の日、第1体育館でそれは突然起こった。卓球台の1つが倒れたのだ。台の「脚」がキレイに折れてしまっていた。途方に暮れる部員と顧問。そんななか、「これ、直せると思う！」という声。声の主は3年生の藤本亮。部活動引退後も、後輩を指導すべく部活動に顔を出していた。そこからの彼の行動は速かった。作業服に着替えた彼は、工業科の先生の手を借りて卓球台の脚を修理(溶接)して見せた。まさに不撓不屈。卓球部でエースとして活躍した彼は、社会人になってもエースとして活躍してくれるだろう。



3年 工業系列
藤本 亮くん
 高岡中学校出身
 卓球部

ホームページ更新中！！

学校・系列紹介や学校行事、部活動などの様子を掲載しています。金沢北陵高校の楽しいところをたくさん紹介していますので、ぜひホームページをご覧ください。



スマートフォンからもアクセスできます。

金沢北陵高校

検索